

## 倫理審査委員会議事録

日 時 平成28年3月15日 火曜日 13時30分～14時05分  
場 所 三重病院外来管理治療棟会議室  
出 席 者 別紙のとおり  
議 事 内 容 下記のとおり

### (27-56) 重症鶏卵アレルギーに対する経皮免疫療法の有効性と安全性に関する研究

申請者 (藤澤隆夫)

概要 微量の経口接種で症状を起こす、経口免疫療法ができない最重症の子どもに対し、卵アレルギーに対する経皮的な免疫療法を、プラセボ群と介入群の2群、6例ずつの12例実施する。

判定 承認

### (27-57) 血清中または血漿中EDNおよびMPO測定の喘息診断における有用性の検討

申請者 (長尾みづほ)

概要 喘息の病態を考えた時の気道の慢性炎症の測定・診断は、学童児以上で呼気のNO測定を実施するが、それ以下の子どもではこの検査の実施が難しいため、好酸球のECPやEDN、好中球のMPOを測定することにより、喘息の鑑別の可能性および有用性について検討する研究。  
1才から18才の喘息と診断、問診で喘息に該当、アレルギー性鼻炎、全くアレルギーのない子どもを対象に検討する。  
通常診療での採血の残血清の使用について、院内掲示により包括同意を得、その他研究のために採血が必要な方には説明し同意を得る。

判定 承認

### (27-58) 小児慢性疾患に関するQOL研究 –アトピー性皮膚炎患者のQOLと支援–

申請者 (長尾みづほ)

概要 症例不足のため研究代表からの依頼で研究協力することとなった。疾患特異的なQOLの尺度を作成、当院ではアレルギーに関するものを実施する。主治医が重症度を記入及び被験者がアンケートを記入する。連結可能な匿名化番号を用いてデータを管理する。研究代表者の倫理審査結果添付。

判定 承認

### (27-59) 湿疹を有する乳児の食物感作と食物アレルギー発症に関する後方視的研究

概要 乳児期に湿疹があると食物アレルギーを疑い、通常診療で離乳食の始まる生後6ヶ月ぐらいで血液検査を行い、高値の場合1才ぐらいで再検査を行っている。このデータを用いて後方視的に結果を比較・検証を行う。研究データは匿名化し管理する。三重病院では解析されたデータのコンサルタント的なことを行う。

判定 承認

(27-60) 小児喘息のコントロール状態評価に関する研究：C-ACTをもちいたJ  
PGLのコントロール基準の評価（4,5才の喘息児における検討）

概要 倫理審査の承認を受けている研究。症例不足のため研究期間の延長申請。

判定 承認